

- 問1 日本国憲法の平和主義は、第9条において非常に徹底した内容で規定されています。この条文に示されている、日本が平和を維持するための具体的な手段の組み合わせとして最も適切なものを選択肢の中から選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------|
| 1. 紛争の平和的解決、徴兵制の実施、安全保障条約の重視 | 2. 国際協力の推進、核兵器の保有、軍事同盟の締結 | 3. 戦争の放棄、自衛のための軍備保持、天皇の統帥権 | 4. 戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認 |
|------------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------|
- 問2 日本国憲法第96条に規定されている憲法改正の手続きにおいて、国会が国民に対して改正案を提示する「発議」を行うために必要な条件として正しいものはどれですか。（2026年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|--|
| 1. 衆議院と参議院の各議院において、総議員の過半数の賛成が必要である。 | 2. 衆議院と参議院の各議院において、総議員の3分の2以上の賛成が必要である。 | 3. 衆議院で総議員の3分の2以上、参議院で総議員の過半数の賛成が必要である。 | 4. 衆議院と参議院の各議院において、出席議員の3分の2以上の賛成が必要である。 |
|--------------------------------------|---|---|--|
- 問3 日本国憲法が、通常法律よりも改正手続きを厳しく定めている「硬性憲法」の形態をとっている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 時の権力者やその時々多数派の判断によって、基本的人権などの憲法の根本原則が容易に変えられないようにするため。 | 2. 内閣がもつ衆議院の解散権を制限し、国会が安定して審議を続けられるようにするため。 | 3. 憲法改正には多額の費用がかかる国民投票を伴うため、回数を制限して国家予算を保護する必要があるから。 | 4. 国際社会の変化に合わせて頻繁に憲法を改正すると、外交上の信頼を損なう恐れがあるから。 |
|---|---|--|---|
- 問4 日本国憲法の三大原理の一つである「平和主義」を規定した憲法第9条の内容について、正しく記述しているものはどれですか。（2024年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 侵略を目的とした戦争のみを禁止し、自衛のための戦力を保持することは明文で認めている。 | 2. 武力による威嚇は放棄しているが、国の安全を守るための必要最小限の戦力保持は否定していない。 | 3. 恒久平和を維持するために、国際連合の要請に基づく場合に限り、国の交戦権を認めている。 | 4. 国際紛争を解決する手段としての戦争を放棄し、戦力を保持せず、国の交戦権も認めない。 |
|---|--|---|--|
- 問5 日本国憲法における国民主権の原理に基づいた、天皇の地位についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|--|
| 1. 天皇の地位は神聖不可侵であり、国民の意思とは無関係に世襲によって継承される。 | 2. 天皇は主権者として、国民を代表して国の政治に関する全権を行使する。 | 3. 天皇は日本国の象徴であり、その地位は主権の存する国民の総意に基づいている。 | 4. 天皇は国会が指名する国民の代表であり、内閣総理大臣と同等の権限を持つ。 |
|---|--------------------------------------|--|--|
- 問6 日本国憲法第96条に定められた、憲法改正を国会が国民に提案する「発議」の要件として正しいものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 衆参各議院で、それぞれ総議員の3分の2以上の賛成を必要とする。 | 2. 衆議院で総議員の3分の2以上、参議院で総議員の過半数の賛成を必要とする。 | 3. 衆参各議院で、それぞれ出席議員の3分の2以上の賛成を必要とする。 | 4. 内閣が改正案を作成し、衆参各議院で総議員の過半数の賛成を必要とする。 |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問7 政府が国民に対して「権力」を行使する一方で、その政府の行動自体が国民のために制定された「法」によって制限を受けるという構造において、この制限が設けられている本来の目的として最も適切なものはどれですか。（2018年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 政治権力の暴走を防ぎ、国民の基本的人権を保障するため | 2. 政府が状況に応じて、法律の内容を自由に柔軟に変更できるようにするため | 3. 国民が政府の命令に対して常に服従する義務を明確にするため | 4. 政府が国民を効率的に管理し、社会の秩序を維持するため |
|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
- 問8 日本の安全保障と非核三原則について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 非核三原則は、サンフランシスコ平和条約の発効と同時に日本国憲法に明記され、核兵器の保有を永久に放棄することを定めたものである。 | 2. 非核三原則は、1972年の沖縄返還の過程で確立され、核兵器を「持たず、作らず、持ち込まず」という内容で構成されている。 | 3. 非核三原則のうち「持ち込まず」については、アメリカの「核の傘」から完全に離脱し、独自の防衛力を構築することを目的としている。 | 4. 非核三原則は、核拡散防止条約（NPT）に加盟する際に、すべての核保有国に対して核兵器の即時廃絶を求めるための条件として策定された。 |
|--|--|---|--|
- 問9 日本国憲法が定める「基本的人権」の性質について、その背景や考え方を説明した内容として正しいものはどれですか。（2019年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 人権は過去の歴史の中で多くの犠牲を払って勝ち取られてきたものであり、憲法によって最高法規としての保障を与えられている。 | 2. 自由や平等といった人権は、他人の権利と衝突する場合であっても、いかなる理由においても制限されることはない。 | 3. 人権は国から国民へ与えられた恩恵的な権利であるため、社会情勢の変化に応じて憲法改正なしに制限することができる。 | 4. 基本的人権の尊重は日本独自の特殊な考え方であり、国際社会において共通の指針として認められているものではない。 |
|--|--|--|---|
- 問10 戦後の民主化政策の中で示された、新旧の政治体制を比較した視覚的な解説によれば、かつての体制では天皇が軍や貴族の上に立つ絶対的な存在でしたが、現在の体制では男女の国民が主役となり、天皇はその統合の証として位置づけられています。このような「象徴天皇制」が導入された背景や仕組みとして、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 天皇を国の元首として位置づけ、外国との条約締結や宣戦布告を天皇の独断で行えるようにした。 | 2. 満20歳以上の男女に選挙権を与えた上で、天皇がその選挙結果を承認しなければならない仕組みとした。 | 3. 天皇を政治的な実権から切り離すことで、国民が選んだ代表者が国政を担う国民主権の原則を確立した。 | 4. 天皇に強い政治的指導力を与えることで、戦後の混乱した社会を迅速に復興させる体制を整えた。 |
|---|---|--|---|
- 問11 日本国憲法前文には、「日本国民は、正当に（ ）された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協力による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し」と記されています。文中の（ ）に当てはまる語句として最も適切なものはどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 任命 | 2. 推薦 | 3. 指名 | 4. 選挙 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問12 日本国憲法の基本原理の一つである「国民主権」の説明として、最も適切なものはどれか。（2018年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 個人の権利や自由は、侵すことのできない永久の権利として保障される。 | 2. 国の政治を決定する最終的な権力は国民にあり、天皇は日本国の象徴である。 | 3. 国家権力を立法・行政・司法の三つに分け、互いに抑制と均衡を保たせる。 | 4. 主権は天皇にあり、国民は臣民としてその統治に従う義務がある。 |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|-----------------------------------|